

平成24年7月17日

今年も近鉄・三重大生コラボレーション企画を実施します Let's Go! 国際交流ツアー

～様々な国の人と出会い、世界の異文化に触れてみませんか～

近鉄では、沿線観光地の魅力発信および一層の活性化を図るため、三重県をこよなく愛する三重大学の学生と協力して、昨年より共同企画商品の開発に取り組んでいます。

本年第1弾となる今回は、学生も全員新メンバーとなり、9月15日（土）に「Let's Go! 国際交流ツアー」を実施します。このツアーは、「国際交流」をテーマとした、様々な国の方々からのご参加を募るツアーです。

ツアーのお楽しみポイント

- (1) 往路の貸切列車内で国際交流
自己紹介やゲームなどで交流をしていただきます。
- (2) 伊賀流忍者に変身
伊賀市到着後は、忍者の衣装に着替えて、伊賀流忍者博物館や、伊賀忍者特殊軍団「阿修羅」による忍者ショー、伊賀流忍者体験などをお楽しみいただきます。
- (3) 三重大生プロデュースの国際交流イベント
上野公園にて、三重大生が企画・主催し、様々な国の方と触れあえる楽しい国際交流イベントを行います。（雨の日は「お城会館」で実施します）

全行程において三重大生がツアーをお手伝いし、世界的に有名な日本の「忍者」を通じて、国を問わず参加者の方々と交流を深めていただければと考えています。ツアーの詳細は別紙のとおりです。

※第2弾として、秋ごろに「ハロウィン列車」（仮称）を計画しています。



忍者に変身 体験イベント



※コラボレーションロゴ

※ 三重大生と近鉄が協力して、三重県内にある近鉄沿線の魅力を発信し、沿線観光地の活性化を図ることを目的として考えたコラボレーションロゴマークです。三重県を身近に感じてもらいたいという期待を込めて、三重大生がデザインしました。

別紙

1. ツアー名称 Let's Go! 国際交流ツアー
2. 実施日 平成24年9月15日(土)
3. 募集人員 100名(日本人50名・外国人50名)
※中学生以下のお子様の本ツアーにご参加される場合は、保護者同伴に限ります。
※最少催行人員50名(日本人25名・外国人25名)
4. 募集期間 平成24年7月22日(日)から平成24年9月1日(土)まで
5. お申し込み 近鉄名古屋駅、近鉄蟹江駅、桑名駅、近鉄四日市駅、白子駅、津駅、伊勢中川駅、宇治山田駅、鳥羽駅の各駅営業所

6. 主な出発駅からの発売額(他駅発の設定もあります)

	近鉄名古屋	近鉄蟹江	近鉄弥富	桑名	近鉄富田
大人	7,890円	7,740円	7,650円	7,490円	7,400円
子ども	6,180円	6,110円	6,070円	5,980円	5,940円
	近鉄四日市	塩浜	伊勢若松	白子	津
大人	7,320円	7,220円	7,050円	6,970円	6,790円
子ども	5,900円	5,840円	5,760円	5,720円	5,630円

<旅行代金に含まれるもの>

近鉄運賃、伊賀鉄道一日フリー乗車券代、忍者衣装レンタル代、伊賀流忍者博物館入館料、忍者ショー入場料、昼食お弁当代(お茶付き)、イベント代、諸税など

※幼児4歳以上のお子様の旅行代金は2,000円となります。(昼食代は含まれておりません)

※中学生は、大人旅行代金の300円引きとなります。

※復路を特急ご乗車の場合は割引料金でご利用いただけます。詳しくは近鉄各駅営業所でお問い合わせください。

7. 行きの貸切列車停車駅と発時刻

停車駅	近鉄名古屋	桑名	近鉄四日市	白子	津
発時刻	7:32	7:54	8:08	8:26	8:47

8. 行程

発駅+++ (貸切列車・車内イベント) +++伊賀神戸駅+++ (伊賀鉄道) +++上野市駅 ……だんじり会館/忍者に変身(着替え) ……上野公園/三重大生による国際交流ゲーム ……昼食/オリジナル忍者弁当 ……伊賀流忍者博物館/入館、忍者ショー見学 ……伊賀忍者特殊軍団「阿修羅」による伊賀流忍術体験・忍術体験後解散 ……(各自) ……上野市駅+++ (伊賀鉄道) +++伊賀神戸駅+++ (一般列車) +++発駅

9:21着/9:42発 10:10着
 11:30頃~12:30頃 12:40頃~13:20頃
 13:30頃~14:30頃 15:00頃~(約30分)

※添乗員は、近鉄名古屋駅から上野公園「伊賀流忍術体験」終了まで同行します。

※伊賀鉄道は定期列車に乗車いたします。

※忍者衣装の下に着るTシャツ、短パン、歩きやすい運動靴をご持参ください。

9. 主催 近畿日本鉄道株式会社

《ご参考》

参画していただいている三重大大学の学生は、昨年引き続き、現在人文学部法律経済学科に在籍する、3回生の新メンバー7名で、広い視野で物事を判断できるよう、経済問題を中心にさまざまな問題についての勉学に励んでいます。

企業が実際に実施する事業へ参画する形で、商品の企画段階から仕入れ、宣伝、運営とかかわっていただくことにより、学生自身にとって実体経済の体験学習になるということで積極的、意欲的に参加していただきました。



昨年の打ち合わせ風景